



令和6年3月8日

コミュニティ・スクールだより

2月13日（火）に、第4回学校運営協議会を開催しました。
今回は主に、12月に実施した「学校評価アンケート」、来年度の学校運営の基本方針について熟議していただきました。

《第4回学校運営協議会 式次第》

- 1 会長挨拶 2 校長挨拶 3 議長の選出 4 前回会議録確認
- 5 熟議
 - (1) 学校関係者評価（「いじめ防止等のための基本的な方針について」含む）
 - (2) 来年度の学校運営の基本方針について
 - (3) 学校運営協議会の自己評価
 - (4) 夢育やらまいかCS加算分の報告
- 6 学校支援コーディネーターからの活動報告
- 7 連絡

《熟議》



学校職員



学校運営協議会委員



(1) 学校関係者評価（「いじめ防止等のための基本的な方針について」含む）

東小学校では、どのくらいのいじめが認知されていますか。

いじめにはどんなものがありますか。

現在30件程認知しています。聞き取りを丁寧に行い、人間関係の深いところまで見て、最低3か月は様子を見ています。毎月初めに「いじめ対策委員会」を開き、様子を共有し、解消か否かを組織的に判断しています。

いじめ見逃し0を目指し、いやな気持ちになったと子供が訴えたものはいじめとみなしています。嫌なことを言われる、物を隠すといったことが多く、直接手を出し合うことは少ないです。来年度は、児童全員との個別面談を行い、より子供の心に寄り添っていきます。

ピア・サポート活動ではどんなことをしていますか。

朝の活動や学活を利用して、コミュニケーションスキルを身に付ける活動をしています。いろいろな場面設定をして、その場ではどうしたらよいかみんなで考えたり、簡単なゲームを通して、友達の気持ちを考えたりしています。

素晴らしい取り組みですね。その内容を保護者や地域の方に見えるようにすると、もっと良い協力を得られると思います。

《熟議》



いじめをする側も子供なりの SOS を出していることがあるので、いじめをしてしまう子のサポートも必要です。

社会的スキルのトレーニングにつながる取り組みであり、仲間同士助け合うことを目指して行っているという説明が必要ですね。分かりやすく発信していくと良いと思います。

学校はいろいろな対応をしているが、「学校は楽しいところだ」という雰囲気を出すことが何より大事ですね。いじめ対策も大切ですが、学級で楽しいことを考える、楽しいことをすることで学校へ行きたくなると思います。保護者から学校への感謝の言葉がたくさん出るようになれば、いじめも少なくなると思います。また、子供には、困難を乗り越える強い心も身に付けてほしいですね。

来年度も心のアンケートやいじめアンケート、子供との面談等を通して、サポートしていきたいと思います。

自分の心と体をコントロールし、その場に合った行動をして、安全に生活できる子と考えています。

重点目標の「落ち着いた子」とは、どんな子のことを言うのですか。

「落ち着いた子」について職員で話し合った結果、廊下を走るなどの行動面だけでなく、例えばいつもいらいらしている状態では落ち着いていると言えないため、「心と体のコントロール」という表現にしました。

(2) 来年度の学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長から学校運営基本方針について説明があり、全員異議なくこれを承認しました。

(3) 学校運営協議会の自己評価

○みんな同じ認識で行議会に取り組んできた。挨拶運動を来年度も続けていきたい。

○地元自治会の方にも参観会などを見てもらったかどうか。実際の子供たちの姿を見てもらうことで、もっと学校を身近に感じることはできるのではないかと。地域を巻き込んで地域も学校と共通認識を持つことで、みんなで子供を見ていくようになったら良いと思う。

○先生方が元気でなければいけない。子供の教育ももちろん大切だが、先生方の心や体の健康もきちんと考えていきたい。

(4) 夢育やらまいか CS 加算分の報告

夢育やらまいか CS 加算分について説明があり、全員異議なくこれを承認しました。

6 学校支援コーディネーターからの報告

地域住民も参加した挨拶運動を始めた。挨拶すると9割程度の子が挨拶を返してくれる。声の掛け方も大事なのではないかと感じる。

7 連絡

次回の学校運営協議会は、5月13日(月)9:00から行います。傍聴できますので、御希望の方は、学校(452-3137)までお知らせください。